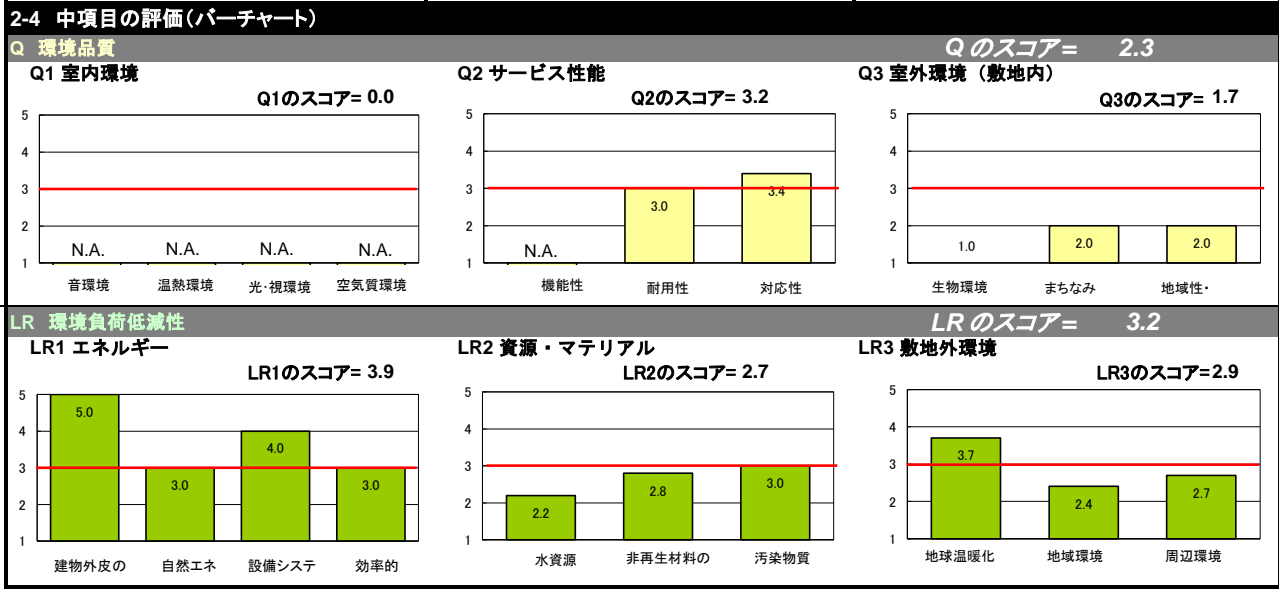
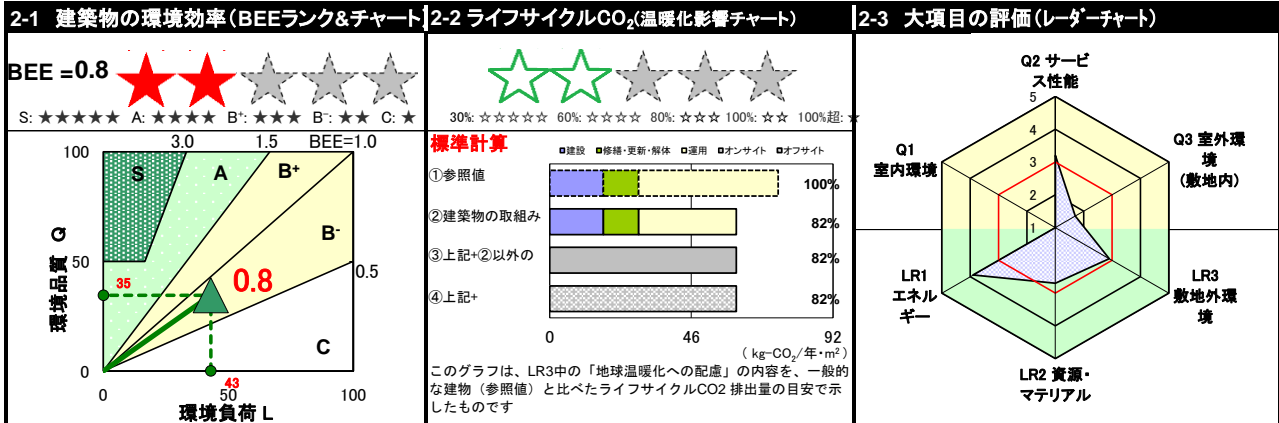


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アオイ産業様工場新築工事	階数	地上2F,地下0F
建設地	秦野市堀山下字永府119番1ほか5筆	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	30人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,960時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2019年11月18日
敷地面積	7,442 m ²	作成者	(株)関野建設
建築面積	2,721 m ²	確認日	2019年11月19日
延床面積	3,040 m ²	確認者	(株)関野建設



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
「工業地域の用途地域で、水無川に近接した金属製品加工・製造する工場を計画した。	特になし。	
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー LED照明を採用している。	LR2 資源・マテリアル 躯体は分離しやすいようにLGS使用している。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率82%としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される